

# LEARN WITH ソフトバンク ～魔法のプロジェクト～ インクルーシブ教育 実践事例

事例の活用について

※本事例の知的財産は投稿者に留保されます、使用される際には出典として  
「LEARN WITH ソフトバンク ～魔法のプロジェクト 組織名」 を記載ください。

## ■基本情報

組織名： 横浜市立駒林小学校

所在地： 神奈川県横浜市港北区

※都道府県・市区町村

氏名： 竹田 一哉

投稿月日： 2026年 2月 9日

■インクルーシブ対応を検討するきっかけとなった児童・生徒（※以下「対象の子ども」と略）について

対象の子どもの学齢 小 4年

例：小6 12歳 歳

障害種別：

■知的障がい、知的障がいを伴う ASD

高機能自閉、アスペルガー症候群 読み書き障がい

注意欠損多動性障がい (AD/HD) 肢体不自由

聴覚障がい 構音障がい 視覚障がい 病弱

重度重複障がい その他 ( )

主訴 (主な困り)

読む 書く 聞く 見る 話す 記憶する 移動する

その他 ( )

その他補足

## ■対象の子どもが利用している ICT について

①利用端末（ハード） タブレット PC その他（ ）

②OS Windows MacOS Chrome Android OS その他

③使用した ICT の機能やアプリを教えてください。複数あれば、ボックスを追加して記載してください。ネイティブアプリ（最初から搭載されているアプリ）の URL は記載不要です。

名称：Mureka（生成 AI）

紹介 URL：https://www.mureka.ai/ja/

④上記の ICT を活用して、対象の子どもの困りをどのように軽減されたかを詳しく記載ください。

学習したことを歌にすることで理解の定着をはかることができた。また、意欲的に学習に取り組むようになった。

上記の ICT は、歌詞の言葉を入れたり〇〇のようなイメージの歌を作ってほしいと指定したりすることで生成 AI がいくつかの歌をすぐに作成してくれるというものである。この AI を活用し、防災学習で学習したことを歌詞に入れて防災の歌を作るという授業を行った。その結果、児童が歌詞に自分の言葉を入れるためにこれまで学習したことを振り返ったり防災絵本を読み返したりして意欲的に取り組む姿が見られた。また、他の人にも完成した歌を聞いてほしいと、保護者や学校の友達にも発表することができた。さらに、学習したことを歌詞にして何度も聞くことで理解の定着にも効果があった。

## ■インクルーシブ対応状況について

1 インクルーシブ対応の検討の 児童生徒は、どの範囲まで利用が可能ですか？

教科	<input type="checkbox"/> 全ての教科で使用可能 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の教科のみ使用可能
場所	<input type="checkbox"/> 通級等のみ <input type="checkbox"/> クラス限定 <input checked="" type="checkbox"/> 学年限定 <input type="checkbox"/> 学校全体
利用シーン	<input type="checkbox"/> 宿題 <input checked="" type="checkbox"/> 授業中 <input type="checkbox"/> 小テスト <input type="checkbox"/> 定期テスト <input type="checkbox"/> その他 ( )

2 周囲の児童生徒が ICT を使用するにあたり、個別の許可が必要ですか？

はい いいえ

## ■インクルーシブ対応に向けての工夫について

①前問で、「いいえ」と回答された方にお伺いします。環境整備に向けた実施事項/工夫点について記載ください

### 実施事項/工夫点

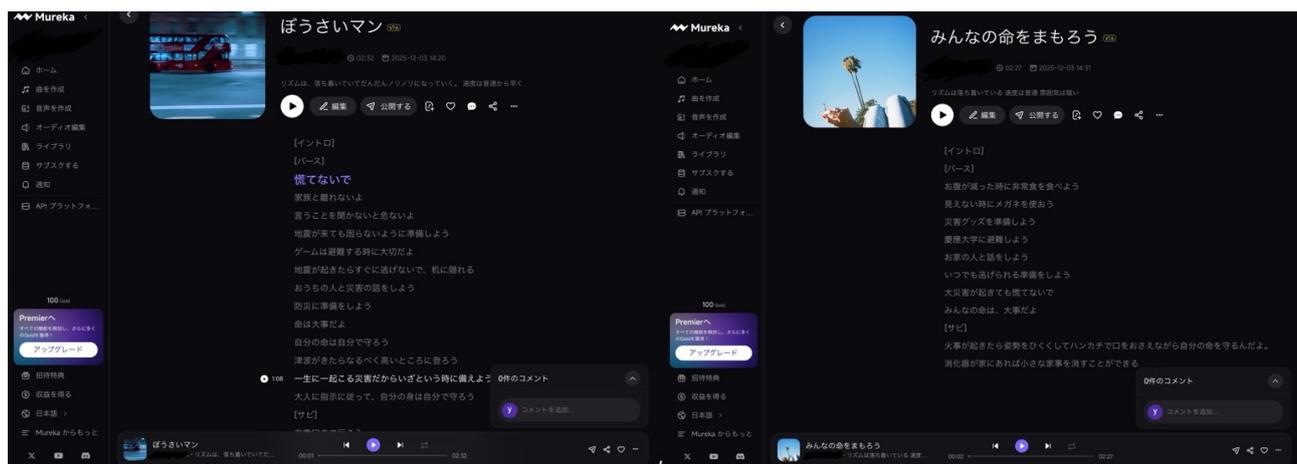
本校では、通常の学級においても ICT の活用が積極的に進められています。授業研究の中でも、効果的な ICT 活用について教員同士で検討を重ねています。ICT を使用することが目的ではなく学習のねらいを達成するための手段であることも、研修等で周知をしています。しかし、通常学級において授業への参加が難しい児童や特別な配慮が必要な児童が在籍している現状があります。そのため、特別支援学級で効果的に ICT 活用している実践を校内授業研究などで行うことで、通常学級の教員にも ICT 活用のアイデアを共有しています。

## ■その他

参考になる写真があれば、こちらに添付してください。

※個人の写真が含まれる場合、事前に保護者の許可が得られているものに限りま。

詳細は投稿要綱をご確認ください。



## ■変化や効果について

### ①対象の子どもにどのような変化がありましたか

学習に対して興味関心の幅が狭く、離脱することもあった A 児だが、防災の歌づくりを生成 AI で行う活動にはとても意欲的に参加することができた。理由として、自分の入れたい言葉がそのまま歌詞として歌われることや児童が興味を持ちやすい歌に生成 AI が仕上げてくれることなどが考えられる。歌を作りたいという理由から、これまで学習した資料や絵本を読み返そうとする姿が見られ、主体的に学習に取り組むように変化した。

### ②対象の子ども以外の児童・生徒や、学校全体にどのような変化がありましたか

特別支援学級の子もたちが作った歌を全校児童や教員が聞く機会があり、支援級でどのようなことを学習しているかがよく伝わったり、取り組んでいる学習に興味を持ってくれるようになった。